

## 平成29年度 歴史ロードを歩こう事業

5月13日に歴史ロードを歩こう事業を開催しました。真栄田の一里塚から博物館までの約3.5kmを文化財を見て、触れて、体験しながら歩く予定でしたが、当日の急な悪天候により、講師の仲村春吉氏による「歴史の道 国頭方西海道」について講演を実施しました。多幸山のフェーレーが出る地域は怖かったのか？、当時の風景が残っている歴史の道はすばらしい、次回はぜひ歩いてみたいなど、多くの質問やご意見を頂きました。



講演の様子

## 山の中にある構造物について

仲泊・山田地区の山中にて文化財調査を実施しているのですが、沢の中に造られた畑跡と考えられる段々畑の中に直径160cm、深さ40cmほどの円形のくぼ地が2列で十数個並んで確認されています。畑に関連するものとして農作物など栽培に関するものかも、または泥染めなどの染色関係かもといろいろ思いを巡らせているのですがわかりません。同じ沢の中から約300年前（18世紀頃）の沖縄産陶器も確認されています。場所は国道58号から見るとビオスの丘側の恩納村山中です。ご存知の方は情報提供をお願いいたします。



掘り込まれた円形の構造物(なんでしょう?)



18世紀頃の沖縄産陶器